

# 都市空間と人種化に関する社会学的研究 — 「ハーフ」の若者の技芸を中心として

報告者: **ケイン樹里安** (UCRC研究員)

日時: **2020年1月9日 (木)**  
**14時~16時00分**

場所: **大阪市立大学**  
**文学部情報編集室**  
(文学部棟2F L201)



都市空間において生起する人種化 (racialization) をめぐる力学と、それと折衝する「ハーフ」の若者の実践の多様な様態について報告することが本報告の目的である。当事者が感受する都市的な経験、あるいは都市を越境する経験をライフヒストリーの聞き取りから進めてきた。E.ゴフマンのドラマトゥルギー理論を適宜参照しつつ、当事者がどのように問題状況に直面し、印象管理や役割演技を多彩に行うなかで折衝をくりひろげてきたのか、具体的な語りの分析から報告する。



アクセス: JR阪和線「杉本町駅」より徒歩5分  
大阪メトロ「あびこ駅」より徒歩20分

[https://libweb.media.osaka-cu.ac.jp/?page\\_id=112](https://libweb.media.osaka-cu.ac.jp/?page_id=112) (一部改変)